

西宮共同利用研究施設  
分析機器エリア 利用申し合わせ

## はじめに

共同利用施設及び設備機器を円滑に効率良く利用するために、以下の申し合わせをお守りください。

### 1. 利用の手続き

初めて施設及び設備機器を利用する場合は、入退管理システムの登録申請を行い、担当者から設備などの利用方法について説明を受けてください。入退管理システムの登録申請については「共同利用研究施設 入退管理システムの運用に関する要領」をご覧ください。利用方法について、担当者による対応が必要な場合には、事前に対応申込書を提出してください。

#### ○予約

設備などを利用する場合は、必ず予約をしてご利用ください。予約は共同研ホームページ（URL：<https://www.hyo-med.ac.jp/research/crl/>）の[予約システム(学内向け)]の[分析機器]で行って下さい。予約方法に関して、不明な点は担当者にお聞きください。

#### ○予約の取り消し

予約の取り消しは、すみやかにホームページ上で行うか、担当者まで連絡してください。必要以上の予約や無断キャンセルが多い場合は、エリア代表者および西宮共同研利用者会にて報告し、運用方法を検討する場合があります。

#### ○時間外利用

平日は9:00から17:15、第1・3土曜は8:30から12:30を時間内とし、その時間帯以外を時間外といたします。時間外利用をする時は、使用する設備機器に習熟していることが必要です。操作に不慣れの場合は、時間内に担当者より、説明を受けてからご利用ください。

### 2. 施設、設備機器の利用に際して

施設及び設備機器は、全ての研究者のものでありますから大切に扱うと共に常に正しい操作を心がけてください。

#### ○Bio-Plexの利用について

Bio-Plex で使用する試薬の内、遺伝子組換え生物が含まれている試薬を使用する場合は遺伝子組換え実験(P1レベル)の扱いとなります。その際は、「遺伝子組換え実験に関する利用申し合わせ」にも従ってください。

#### ○フローサイトメーターの利用について

フローサイトメーターで遺伝子組換え実験を行う際には、「遺伝子組換え実験に関する利用申し合わせ」にも従ってください。解析用フローサイトメーター(FACSCalibur、FACSCanto II、LSRFortessaX-20)の予約時間を2時間までとします。予約時間を超える場合には、事前に担当者にご相談ください。

### 3. 消耗品などについて

実験に必要な器具、消耗品は各自ご用意ください。なお、共同研に用意されている消耗品や試薬等を使用した場合は、3ヵ月(4、7、10、1月)毎に利用者の所属部署に請求いたします。

#### 4. その他

##### ○感染性のあるサンプルについて

設備機器の共同利用において、他の利用者への感染防止の観点から感染の疑いがあるサンプルを使用予定の場合、担当者にご相談ください。その場合は、「病原体等を扱う実験に関する利用申し合わせ」にも従ってください。

##### ○事故について

事故が生じた場合は無理な操作をせず、直ちに担当者に連絡してください。利用者の過失、不注意による施設、設備機器などの損傷については、その責任を含めて西宮共同研小委員会で協議の上処理されます。

##### ○使用後の後始末

使用後は整理・整頓を行うと共に、使用記録に記入してください。時間外利用の場合は電気、ガス、空調等の確認を行い、消灯してください。

以上

2020年5月 制定

2022年4月 改定